

参 考 文 献

- 青柳泰介 1995年 「家形埴輪の製作技法について」『家形はにわ』日本の美術 No.348 至文堂
- 網 伸也 1994年 「北白川廃寺2」『平成2年度京都市埋蔵文化財調査概要』
- 石川日出志 1985年 「中部地方以西の縄文時代晚期浮線文土器」『信濃』37-4
- 石田志朗・中村徹也・中村友博 1972年 『京都大学理学部構内遺跡発掘調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園内遺跡」『仏教芸術』115号
- 1980年 「北白川上層式土器の細分——京都大学教養部構内A O24区出土の縄文土器を中心に——」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 1985年 「中期末縄文土器の分析」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ』
- 泉沢良・浜崎一志 1981年 「京都大学構内の試掘・立会調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 五十川伸矢 1981年 「京都大学本部構内A T27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1983年 「京都大学本部構内A X28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
- 1986年 「京都大学医学部構内A N20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 五十川伸矢・伊藤淳史・伊東隆夫 1995年 「京都大学医学部構内A M17区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1992年度』
- 五十川伸矢・千葉豊・伊東隆夫 1992年 「京都大学本部構内A W27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1988年度』
- 五十川伸矢・飛野博文 1984年 「京都大学教養部構内A P22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
- 五十川伸矢・宮本一夫 1988年 「京都大学医学部構内A N18区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
- 伊藤淳史 1999年 a 「京都大学総合人間学部構内A O22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
- 1999年 b 「北白川追分町弥生時代遺跡の展開——北部構内B A30区（追分地蔵地点）出土資料の紹介——」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
- 2000年 「京都大学総合人間学部構内A R25区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1996年度』
- 2003年 「比叡山西南麓における縄文から弥生——京都大学構内遺跡出土資料の紹介と検討を通じて——」『立命館大学考古学論集Ⅲ』
- 伊藤淳史・外山秀一・富井真 2001年 「比叡山西南麓先史遺跡群における弥生前期水田調査の意義」『日本考古学協会第67回総会研究発表要旨』
- 上田秀夫 1982年 「14～16世紀の青磁碗の分類」『貿易陶磁研究』No.2
- 上原真人 1978年 「古代末期における瓦生産体制の変革」『古代研究』13・14
- 1995年 「京都における鎌倉時代の造瓦体制」『文化財論叢Ⅱ』奈良国立文化財研究所

参 考 文 献

- 1997年 「2. 瓦類」『史跡大覚寺御所跡発掘調査報告』
- 内田好昭 1998年 「19 京都大学構内遺跡」『平成8年度京都市埋蔵文化財調査概要』
- 宇野隆夫・岡田保良 1979年 「京都大学吉田キャンパスの試掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査會報告 第5冊』
- 1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第16冊』
- 1936年 「摂津阿武山古墓調査報告」『大阪府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第7輯』
- 会下和宏 1994年 「岡崎遺跡の方形周溝墓について」『研究紀要』第1号（京都市埋蔵文化財研究所）
- 岡田保良・吉野治雄 1979年 「京大理学部遺跡B E29区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 1980年 「京都大学医学部構内A W28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 岡村勝行 1990年 「長原古墳群の家形埴輪」『長原・瓜破遺跡発掘調査報告Ⅱ』
- 小椋純一 1992年 『絵図から読み解く人と景観の歴史』雄山閣
- 小野山節・都出比呂志 1973年 『高槻市安満遺跡の条里遺構』
- 小野山節・中村徹也 1976年 『京都大学教養部A号館増築予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 梶原義実 2003年 「13世紀における「中央官衙系」瓦工の編成と展開」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 関西地盤情報活用協議会地盤研究委員会編 2002年 『新関西地盤—京都盆地—』
- 木戸雅寿 1995年 「信楽」『概説 中世の土器・陶磁器』
- 京嶋覚・積山洋編 1990年 『長原・瓜破遺跡発掘調査報告Ⅱ』（財）大阪市文化財協会
- 京大調査会（京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会）
- 1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大埋文研（京都大学埋蔵文化財研究センター）
- 1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告第1冊——京大農学部遺跡B G36区——』
- 1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白川北殿北辺の調査——』
- 1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1983年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
- 1984年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
- 1985年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ——北白川追分町縄文遺跡の調査——』
- 1986年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 1987年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
- 1988年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
- 1989年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
- 1990年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
- 1991年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ——京都大学病院構内遺跡の調査——』

参 考 文 献

- 1992年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1988年度』
 1993年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1989～1991年度』
 1995年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1992年度』
 1997年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1993年度』
 1998年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
 1999年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
 2000年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1996年度』
 2002年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1997・1998年度』
 2003年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 京都市文観局（京都市文化観光局） 1993年 『栗栖野瓦窯跡発掘調査概報 平成4年度』
 京都市文観局（京都市文化観光局）・京都市埋文研（京都市埋蔵文化財研究所）
 1987年 『法勝寺跡発掘調査概報 昭和61年度』
 京都市埋文研（京都市埋蔵文化財研究所）
 1986年 『栗栖野瓦窯跡発掘調査概報 昭和60年度』
 京都府埋文センター（京都府埋蔵文化財調査研究センター） 1989年 『京都府弥生土器集成』
 京文博（京都大学文学部博物館） 1991年 『先史時代の北白川』京都大学文学部博物館図録第4冊
 久保田正寿 2003年 「縄文時代の石器製作」『考古学ジャーナル』No.499
 古賀秀策 1999年 「京都大学本部構内A X25・A X26区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
 小森俊寛・上村憲章 1996年 「京都の都市遺跡から出土する土器の編年的研究」『研究紀要』第3号（京都市埋蔵文化財研究所）
 近藤義行 1989年 「丸塚古墳出土の家形埴輪」『城陽市埋蔵文化財調査報告書』第19集
 佐藤雅彦 1981年 「元の白磁と青花」『世界陶磁全集13』小学館
 佐原 眞 1968年 「畿内地方」『弥生式土器集成』本編2 東京堂出版
 清水芳裕 1991年 「遺跡の形成と地形の変化」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ——京都大学病院構内遺跡の調査——』
 清水芳裕・吉野治雄 1981年 「京都大学医学部構内A P19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
 清水芳裕ほか（京都大学北部構内B F31区調査班） 1987年 「北白川追分町遺跡の発掘調査」『京都大学構内調査研究年報 昭和59年度』
 島田貞彦 1924年 「京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡」『考古学雑誌』第14巻第5号
 島田貞彦・水野清一・小川五郎・三宅宗悦 1929年 「摂津国高槻「摂津農場」石器時代遺跡調査報告」『人類学雑誌』第44巻第7号
 鈴木克彦 1990年 「亜流遠賀川式土器再考」『Mie history』vol. 2
 角谷江津子 1992年 「肥前京焼風陶器と京焼—新島会館出土資料を中心として—」『関西近世考古学研究』Ⅲ
 清野孝之 1996年 「鯖飾りの変遷とその背景」『雪野山古墳の研究』考察篇
 竹村恵二・三村衛 2002年 『京都盆地の地震活動に関連した液状化堆積物の地質学的・土質工学的研究』
 立石堅志 1995年 「奈良火鉢」『概説 中世の土器・陶磁器』
 千賀久編 1995年 『平成7年度秋季特別展 古代葛城の王—王を支えた技術者集団—』奈良県立橿原考古学研究所附属博物館特別展図録第46冊

参 考 文 献

- 千葉 豊 1991年 「病院構内の先史時代遺跡」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ——京都大学病院構内遺跡の調査——』
- 1998年 「京都大学北部構内B F 34区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 2003年 「京都大学本部構内A W26区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 千葉豊・伊藤淳史・古賀秀策 1997年 「京都大学本部構内A U30区・A V30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1993年度』
- 千葉豊・古賀秀策・富井眞・伊藤隆夫・宮武頼夫・初宿成彦 1998年 「京都大学北部構内B F 30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 千葉豊・吉井秀夫・小崎隆・矢内純太・藁科哲男 1997年 「京都大学本部構内A W25区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1993年度』
- 辻裕司・鈴木廣司 1985年 「19 尊勝寺跡」『昭和58年度 京都市埋蔵文化財調査概要』
- 寺島孝一・片岡肇編 1984年 『法住寺殿跡』平安京跡研究調査報告 第13輯
- 富井 眞 1998年 「北白川追分町遺跡出土の縄文土器—北白川C式の成立を考える—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 2003年 「京都大学本部構内A X22区の立合調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 外山秀一 2002年 「京都大学構内遺跡におけるプラント・オパール分析Ⅰ—A O22区発掘調査—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1997・1998年度』
- 豊田裕章 1992年 「関西における石積み土壌の諸問題」『関西近世考古学研究』Ⅱ
- 中川和哉 1997年 「考察 石器」『雲宮遺跡』京都府遺跡調査報告書第22冊
- 長戸満男・竜子正彦・尾藤徳行 1997年 「京都大学構内遺跡」『平成7年度京都市埋蔵文化財調査概要』
- 長友朋子 2004年 「近畿における編年研究の経緯と現状」『弥生中期の併行関係』第53回埋蔵文化財研究集会発表要旨集
- 中野晴久 1995年 「常滑・渥美」『概説 中世の土器・陶磁器』真陽社
- 中村徹也 1973年 『京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 1974年 a 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅰ』
- 1974年 b 「京都大学理学部ノートパイオロン実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の概要」
- 1975年 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅱ』
- 奈文研（奈良国立文化財研究所）
- 1961年 『平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告』奈良国立文化財研究所学報第10冊
- 1991年 『平城宮跡発掘調査報告XⅢ』奈良国立文化財研究所学報第50冊
- 橋本裕行 2003年 「奈良県以東地域の搬入土器」『奈良県の弥生土器集成』本文編
- 浜崎一志 1983年 「浄蓮華院と吉田構——応仁の乱後の吉田の復原的考察——」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
- 1991年 「白河の条坊地割」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ——京都大学病院構内遺跡の調査——』
- 浜崎一志・千葉豊・伊藤淳史・鎮西清高・伊藤隆夫 1995年 「京都大学北部構内B A28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1992年度』

参 考 文 献

- 浜崎一志・千葉豊 1990年 「京都大学北部構内B D33区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
- 樋口隆康・亀井節夫 1979年 「昭和53年度京都大学構内遺跡調査の概要と成果」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 尾藤德行・竜子正彦・本弥八郎・吉村正親 1996年 「京都大学構内遺跡」『平成5年度京都市埋蔵文化財調査概報』
- 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所編 1995年 『草戸千軒町遺跡発掘調査報告Ⅲ』
- 福山敏男 1977年 『日本の美術』No.129 至文堂
- 藤岡謙二郎 1973年 「北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義」『人文』第19集（京都大学教養部）
- 1978年 「北白川扇状地と京都大学構内遺跡」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 藤澤良祐 1991年 「瀬戸古窯址群Ⅱ－古瀬戸後期様式の編年－」『瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要』X
- 1993年 『瀬戸市史陶磁史篇』四
- 1995年 a 「瀬戸古窯址群Ⅲ－古瀬戸前期様式の編年－」『（財）瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要』第3輯
- 1995年 b 「古瀬戸」『概説 中世の土器・陶磁器』真陽社
- 1996年 「中世瀬戸窯の動態」『古瀬戸をめぐる中世陶器の世界－その生産と流通－』
- 藤田憲司・古谷正和・渡辺正巳 1986年 「大阪府南部地域におけるアブラナ科花粉の高出現率期について」『日本文化財科学会財科学会発表要旨集 第8回』
- 堀内明博 1992年 「穴蔵に関する遺構群をめぐって」『関西近世考古学研究』Ⅲ
- 間壁忠彦 1991年 『備前焼』（考古学ライブラリー60）ニュー・サイエンス社
- 松田順一郎 1999年 「楔形両極石核の分割に関する実験－縄文時代晩期サヌカイト製打製石鏃製作技術の復元に向けて－」『光陰矢如－荻田昭次先生古稀記念論集－』
- 松野元宏 2004年 「市田斉当坊遺跡出土弥生土器の検討」『市田斉当坊遺跡』京都府遺跡調査報告書 第36冊
- 御堂島正 2003年 「石器製作の使用痕－トラセオロジーの視点から－」『考古学ジャーナル』No.499
- 南博史編 1989年 『吉田近衛町遺跡』京都文化博物館調査研究報告 第4集
- 宮本長二郎 1996年 「古墳時代の家形埴輪」『日本原始古代の住居建築』中央公論美術出版
- 三輪嘉六・宮本長二郎 1995年 『家形はにわ』日本の美術 No.348 至文堂
- 森岡秀人 1990年 「山城地域」『弥生土器の様式と編年』近畿編Ⅱ 木耳社
- 森田 勉 1982年 「14～16世紀の白磁の分類と編年」『貿易陶磁研究』No.2
- 森田 稔 1995年 「中世須恵器」『概説 中世の土器・陶磁器』真陽社
- 山中一郎 1978年 a 「森の宮遺跡出土の石器について」『森の宮遺跡 第3・4次発掘調査報告書』
- 1978年 b 「長原遺跡出土の石器について」『大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告』
- 1982年 「石器遺物」『大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告Ⅱ』大阪市文化財協会
- 山本信夫 2000年 『大宰府条坊跡X V』太宰府市の文化財 第49集
- 横山浩一・佐原真 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録』第1部日本先史時代
- 吉野治雄 1977年 「教養部A S23遺跡試掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 竜子正彦 1999年 「7 京都大学北部構内遺跡」『京都市内遺跡立会調査概報平成10年度』

京都大学構内遺跡調査要項 2000年度

京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター（以下「センター」という。）を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行なう。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- 2 センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
- 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 2 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
- 3 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 2 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
- (1) センター長
- (2) センターの研究部の主任
- (3) 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
- (4) 事務局長及び施設部長
- 3 センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
- 4 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長

山中 一郎（総合博物館教授）

松井道太郎（施設部長 ～2000.12.31）

細田 重好（施設部長 2001.1.6～）

運営協議会委員

鎌田 元一（文学研究科教授）

研究部主任

清水 芳裕（文学研究科助教授）

上原 真人（文学研究科教授）

同研究員

金田 章裕（文学研究科教授）

千葉 豊（文学研究科助手）

石田 英實（理学研究科教授）

伊藤 淳史（文学研究科助手）

瀬戸口烈司（理学研究科教授）

富井 眞（文学研究科助手）

高橋 康夫（工学研究科教授）

阪口 英毅（文学研究科助手）

小崎 隆（農学研究科教授）

磯谷 敦子（施設部教務補佐員）

伊東 隆夫（木質科学研究所教授）

中田 敬子（施設部教務補佐員）

清水 芳裕（文学研究科助教授）

柴垣理恵子（施設部教務補佐員）

大澤 幸夫（事務局長 ～2001.1.5）

事務室

本間 政雄（事務局長 2001.1.6～）

松本 一代（施設部事務補佐員）

京都大学構内遺跡のおもな調査

表15 京都大学構内遺跡のおもな調査

(地点は図版1を参照, 文献中「埋」は京大埋文研, 「調」は京大調査会をさす。)

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1923	農学部	1・2	濱田耕作	表採・試掘			縄文土器, 石器	梅原23, 島田24	
1924	農学部	不明	藤本理三郎				石棒	横山・佐原60	
1929	大阪府 安満		島田貞彦 水野清一 ほか	発掘			弥生土器	島田・水野 ほか29	
1934	大阪府阿 武山古墳		梅原末治	発掘			乾漆棺・玉 飾枕	梅原36	
1935	北白川小 倉町		梅原末治				縄文土器, 石器	梅原35	
1956	農学部	3	羽館易	採集			縄文土器		
1971	農学部	4	石田志朗	採集			弥生土器	埋79	
1972	農学部	5		採集			石棒		
1972	大阪府 安満		小野山節 都出比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器	小野山・都 出73	建物をずらし 条里の溝を 保存
1972	追分地蔵	6	石田志朗 中村徹也	事前発掘	600		弥生土器	石田ほか72, 伊藤99	
1972	教養部	7	藤岡謙二郎	工事中採 集・実測			縄文土器	藤岡73	
1973	農学部	8	中村徹也	事前発掘	13	瓦溜	縄文土器, 瓦(平安)	埋78b	瓦溜埋戻し
1973	農学部	9	中村徹也	事前発掘	600		縄文土器, 土師器	中村73	
1973	植物園	11	中村徹也	事前発掘	400	縄文後期 甕棺・配石 遺構	縄文土器	中村74b, 泉77	甕棺・配石 遺構の移築 を決定
1974	農学部	12	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74a	
1974	農学部	13	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
1975	教養部	14	小野山節 中村徹也	事前発掘	750		土師器, 瓦, 陶磁器	小野山・中 村76	
1976	農学部 BE33区	16	泉拓良	事前発掘	900	縄文晩期土 壙墓	縄文土器, 土師器, 瓦	調77	
1976	病院 AE15区	19	岡田保良	事前発掘	2200	古代・中世 溝, 池, 土 器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	調77, 埋81a	
1976	植物園 BD35区	29	吉野治雄	保存				調77	甕棺・配石 の移築復元
1976	病院 AH17区	34	泉拓良	事前発掘	200	近世溝, 井 戸, 集石	土師器, 瓦	埋78a	
1976	教養部 AS23区	35	吉野治雄	試掘	10	溝	縄文土器, 須恵器	埋77	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1976	北 部 BJ33区	36	宇野 隆夫	試掘	10		縄文土器	埋77	
1976	和歌山県 瀬 戸		丹羽 佑一	事前発掘	300	縄文時代 土壙墓	縄文土器, 人骨	埋78a	
1977	病 院 AF14区	39	岡田 保良 宇野 隆夫	事前発掘	800	古代護岸, 溝, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78a, 埋 81a	
1977	医 学 部 AO18区	41	泉 拓良 吉野 治雄	事前発掘	1200	中世溝, 土 器溜, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋79, 梶原 03	
1977	北 部 電 気 管	43	吉野 治雄 宇野 隆夫	立 合		溝, 土坑	須恵器, 土 師器	埋78	
1977	教 養 部 AQ23区 AN23区	48	宇野 隆夫	試掘	80	溝	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	
1977	白河北殿 比 定 地 AA18区	49	岡田 保良	試掘	40	溝	土 師 器, 瓦, 陶磁器	埋79	
1978	理 学 部 BE29区	54	岡田 保良 宇野 隆夫 吉野 治雄	事前発掘	500	弥生中期 方形周溝墓, 中世火葬塚	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	火葬塚と方 形周溝墓を 現地保存
1978	農 学 部 BG32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	縄文土坑, 古代溝, 土 坑	縄文土器, 土師器	埋79	
1978	北 部 BG31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期 埋没林	縄文土器	埋80, 埋85	
1978	本 部 AW28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川道	陶磁器, 土 師器, 銭貨	埋80	
1978	本 部 AY22区	60	泉 拓良	立 合		高野川 旧河道		埋79	
1978	医 学 部 AN19区	64	吉野 治雄	立 合		井戸, 溝	弥生土器	埋79, 埋80	
1979	北 部 BH37区	66	吉野 治雄	試掘	46	土坑	土師器, 須 恵器	埋80	
1979	教 養 部 AM24区	69	岡田 保良 清水 芳裕	試掘	8		弥生土器, 土師器	埋80	
1979	本 部 AZ30区	71	西川 幸治 浜崎 一志	試掘	30	中世溝	土師器, 瓦, 瓦器	埋80	
1979	医 学 部 AP19区	74	清水 芳裕 五十川伸矢 吉野 治雄	事前発掘	2776	中世溝, 井 戸, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 旧石器	埋81b	
1979	本 部 AT27区	75	五十川伸矢	事前発掘	400	奈良後期 竪穴住居, 中世土壙墓, 近世道路	土師器, 須 恵器, 白磁	埋81b	竪穴住居跡 を現地保存
1979	北 部 BD32区	79	泉 拓良	立 合			瓦(平安)	埋80	
1980	本 部 AT27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路, 堀	土師器, 近 世陶磁器	埋81b	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1980	本部 AX28区	90	泉 拓良 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川 道, 中世土 器溜, 井 戸, 建物	土師器, 瓦, 陶磁 器, 銅鏃 (弥生), 磨 製石鏃	埋83	
1980	京 都 府 美 月		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中期・ 後期水路, 土坑, 中世 土器溜	弥生土器, 打製石斧, 瓦器, 陶磁 器	埋83	立合調査中 に遺跡を発 見, 工事を 中断し発掘 調査
1980	教養部 AO21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸, 土墳墓	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋83	
1980	教養部 AM22区	93	吉野 治雄	立 合		火葬墓, 石 列	瓦器, 陶器	埋83	
1980	本部実験 排水	98	清水 芳裕	立 合		流路, 中世 土器溜	土師器, 丸 瓦	埋83	遺構実測
1981	理学部 BD30区	109	泉 拓良 浜崎 一志	事前発掘	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋83	
1981	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代土 坑	縄文土器, 硬玉管玉, 弥生土器, 製塩土器	埋84	
1981	本部 AX28区	110	浜崎 一志	事前発掘	34	中世土器溜	土師器, 瓦, 陶磁 器, 硯	埋83	
1981	教養部 AP22区	111	五十川伸也 飛野 博文	事前発掘	1716	古墳, 古代 梵鐘鑄造遺 構, 中世 門, 溝, 墓	縄文土器, 弥生土器, 須恵器, 土 師器, 鑄 型, 溶解炉	埋84	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
1981	京 都 市 本 山			分布調査			縄文土器, 緑釉陶器, 灰釉陶器	埋83	
1982	京 都 府 中 海 道		泉 拓良	試 掘	20	中世土器溜	縄文土器, 土師器	埋84	
1982	病 院 AF15区	122	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	1028		中世井戸, 溝, 白磁	埋84	
1982	農 学 部 BF33区	123	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	787	縄文住居 跡, 中世土 坑	縄文土器, 土師器	埋84	
1982	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良	事前発掘	297	古代製塩炉	縄文土器, 弥生土器, 製塩土器	埋84	古代製塩炉 を移築保存
1982	本部 AT29区	124	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	890	中世濠, 建 物	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	
1982	農 学 部 BE33区	125	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	803	中世・近世 水田, 溝	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1983	医学部 AN20区	134	泉 拓良 五十川伸矢	事前発掘	863	中世井戸、 土取り穴	須恵器、瓦 器、土師器	埋86	
1983	北部 BF31区	135	清水 芳裕 五十川伸矢	事前発掘	737	縄文埋没 林、古代・ 中世溝	縄文土器、 土師器、緑 釉陶器	埋87、富井 98	
1983	医学部 AM19区	139	泉 拓良 浜崎 一志	立 合		中世土取り 穴	土師器、瓦 器、石鍋	埋86	
1984	病院 AF19区	141	浜崎 一志 宮本 一夫	事前発掘	863	近世池、井 戸、野壺	縄文土器、 蓮月焼	埋87	
1984	病院 AJ19区	142	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	260	中世土坑、 近世土取り 穴	土師器、近 世陶磁器	埋87	
1984	医学部 AN18区	143	五十川伸也 宮本 一夫	事前発掘	1920	中世井戸、 土取り穴、 中世梵鐘鑄 造遺構	土師器、瓦 器、鋳型	埋88	
1985	北部 BJ区	153	清水 芳裕 宮本 一夫	事前発掘	624	古代溝、建 物跡、土 坑、近世溝	弥生土器、 土師器、須 恵器	埋88	
1985	病院 AJ18区	154	清水 芳裕 浜崎 一志 菱田 哲郎	事前発掘	4295	中世井戸、 近世土取り 穴	土師器、近 世陶磁器	埋89	
1985	病院 AJ19区	155	五十川伸矢 宮本 一夫	事前発掘	3000	中世井戸、 近世土取り 穴	土師器、近 世陶磁器、 鋳型	埋89	
1986	教養部 AP25区	167	清水 芳裕 宮本 一夫 難波 洋三	事前発掘	599	中世・近世 溝	土師器、近 世陶磁器	埋89	
1986	本部 AX30区	168	清水 芳裕 難波 洋三	事前発掘	330	古代土坑、 中世道	土師器、陶 磁器	埋89	
1986	医学部 AL20区	169	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	331	近世土取り 穴	土師器、陶 磁器	埋90	
1986	教養部 AL23区	170	清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	試 掘	24	中世溝	土師器、瓦 器、陶器	埋89	
1987	北部 BD33区	180	浜崎 一志 千葉 豊	事前発掘	618	土坑、河川	縄文土器、 土師器、須 恵器	埋90	
1987	本部 AW27区	181	五十川伸矢 千葉 豊	事前発掘	1604	中世土坑、 近世道路	縄文土器、 土師器、陶 磁器	埋92	
1987	北部 BH35区	182	清水 芳裕	試 掘	16	包含層	土師器、須 恵器	埋90	
1987	北部 BD28区	183	清水 芳裕	試 掘	12	包含層	土師器、須 恵器	埋92	
1987	本部 AT25区	188	清水 芳裕	立 合		近世尾張藩 邸堀		埋90	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1988	牛ノ宮町 AR19区	190	清水 芳裕 森下 章司	事前発掘	216	中世土坑, 近世道路	土師器, 瓦, 陶磁器	埋92	
1988	病院 AH19区	191	浜崎 一志 千葉 豊 森下 章司	事前発掘	2495	中世土坑, 溝	土師器, 瓦, 陶磁器	埋93	
1988	病院 AE12区	192	千葉 豊 森下 章司 宮原恵美子	事前発掘	598.5	近世道路, 溝, 野壺, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋93	
1989	病院 AE13区	198	千葉 豊 森下 章司 宮原恵美子	事前発掘	805	近世井戸, 野壺, 柵列	土師器, 陶 磁器, 瓦	埋93	
1992	病院 AG14区	200	千葉 豊 森下 章司	事前発掘	393.5	近世井戸, 道路	土師器, 陶 磁器	埋95	
1992	教養部 AR21区	202	五十川伸矢 浜崎 一志 森下 章司	立 合		中世土坑	土師器	埋93	
1992	医学部 AM17区	207	五十川伸矢 森下 章司	事前発掘	1950	中世井戸, 土器溜	土師器, 陶 磁器	埋95	
1992	北部 BA28区	208	浜崎 一志 千葉 豊	事前発掘	1242	噴砂, 古代 埋納遺構, 近世堀	縄文土器, 土師器, 陶 磁器, 棧瓦	埋95	
1992	和歌山県 瀬戸	213	浜崎 一志 伊藤 淳史	立 合		縄文包含層	縄文土器, 石器	埋95	
1992	本部 AV30区	214	千葉 豊 伊藤 淳史	事前発掘	1480	中世砂取り 穴, 近世野 壺	土師器, 陶 磁器	埋97	
1993	北部 BB28区	217	清水 芳裕 古賀 秀策	事前発掘	1323	古代溝, 中 世土坑	土師器, 陶 磁器	埋97	
1993	本部 AW25区	218	千葉 豊 吉井 秀夫	事前発掘	929	中世井戸, 濠, 溝, 土 坑	縄文土器, 石器, 土師 器, 陶磁器	埋97	
1993	本部 AU30区	219	伊藤 淳史 古賀 秀策	事前発掘	1074	弥生流路, 古代溝, 中 世土器溜	弥生土器, 土師器, 陶 磁器	埋97	
1993	総合人間 学部 AO22区	220	五十川伸矢 伊藤 淳史	事前発掘	4080	弥生水田, 古代梵鐘 鑄造遺構, 中世井戸, 溝	縄文土器, 弥生土器, 土師器, 陶 磁器	埋99, 外山 02, 伊藤03	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
1993	北部 BF34区	221	千葉 豊 吉田 広	事前発掘	1228	古代土器 溜, 土坑, 中世・近世 道路	土師器, 陶 磁器	埋98	
1993	病院 AF12区	222	伊藤 淳史	試 掘	112.5	近世道路	土師器, 陶 磁器	埋97	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1994	北部 BF30区	229	千葉 豊 古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	530	縄文貯蔵穴、 弥生方形周 溝墓、平安 土墳墓	縄文土器、 弥生土器、 土師器	埋98	
1994	本部 AX25区	230	古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	1314	古代溝、土 器溜	土師器、陶 磁器	埋99	
1995	総合人間 学部 AR25区	238	伊藤 淳史 古賀 秀策	事前発掘	2092	弥生土器 棺墓、古代 溝、土坑、 中世溝	弥生土器、 土師器、陶 磁器、瓦	埋00	
1995	病院 AG20区	239	千葉 豊 吉田 広	事前発掘	2260	縄文流路、 弥生流路、 中世井戸、 近世大溝	縄文土器、 弥生土器、 土師器、蓮 月焼	埋00	
1995	病院 AF20区	240	千葉 豊 吉田 広	事前発掘	280	近世池、土 坑	土師器、陶 磁器	埋00	
1995	本部 AX26区	241	古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	627	中世大溝、 近世柵列	土師器、陶 磁器	埋99	
1996	医学部 AN20区	248	五十川伸矢 古賀 秀策	事前発掘	510	縄文流路、 中世土取り 穴、近世井 戸	縄文土器、 弥生土器、 土師器、陶 磁器	埋00	
1996	総合人間 学部 AR24区	249	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	330	中世掘立 柱建物、土 坑、溝	弥生土器、 土師器、陶 磁器、銭貨	埋02	
1997	総合人間 学部 AR23区	254	伊藤 淳史	立 合		中世瓦溜	弥生土器、 土師器、陶 磁器、瓦	埋02	弥生～中世 包含層
1997	総合人間 学部 AQ25区	255	伊藤 淳史	立 合				埋02	古代中世包 含層
1997	総合人間 学部 AR24区	257	伊藤 淳史	立 合		中世瓦溜	土師器、陶 磁器、瓦	埋02	中世包含層
1998	総合人間 学部 AN22区	261	千葉 豊 古賀 秀策 阪口 英毅	事前発掘	1800	縄文流路、 弥生方形周 溝墓、中世 溝、土坑、 土器溜、石 室	縄文土器、 弥生土器、 土師器、陶 磁器、瓦	第2章	
1998	本部 AU28区	262	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	543	中世土坑、 近世ピット	土師器、陶 磁器、瓦	埋02	
1998	総合人間 学部 AL24区	264	古賀 秀策 千葉 豊	立 合			弥生土器、 土師器、陶 磁器	埋02	弥生～近世 包含層

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	追跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1999	病院 AF20区	269	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	49	中世井戸, 土坑	縄文土器, 土師器, 陶 磁器	埋03	
1999	医学部 AO17区	270	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	2028	中世井戸, 集石, 土器 溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋03	
1999	本部 AW26区	271	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	1913	古墳時代 溝, 中世井 戸, 瓦溜, 溝, 近世溝		埋03	
1999	本部 AX22区	272	富井 眞	立 合		時期不明 溝, 高野川 系流路攻撃 面		埋03	
2000	北部 BC28区	276	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	2158	弥生水田, 中世溝, 近 世井戸	縄文土器, 弥生土器, 石器, 陶磁 器	第3章	
2000	本部 AT21区	277	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	2654	中近世白川 道, 尾張藩 邸水路	縄文土器, 土師器, 陶 磁器, 鉄鍋		整理中
2000	病院 AE19区	278	千葉 豊 富井 眞	事前発掘	8000				発掘中
2000	病院 AE18区	279	阪口 英毅	試 掘	320	近世土坑	土師器, 陶 磁器	第1章	
2000	病院 AF13区	280	清水 芳裕	試 掘	12			第1章	
2000	病院 AJ15区	281	清水 芳裕	試 掘	12			第1章	遺跡なし
2000	医学部 AQ18区	282	富井 眞 阪口 英毅	立 合		中世井戸	土師器, 陶 磁器	第1章	中近世包含 層
2000	本部 AU27区	283	清水 芳裕 千葉 豊	立 合				第1章	先史包含 層?
2000	本部 AY25区	284	清水 芳裕	立 合				第1章	中近世包含 層
2000	吉田南 AN24区	285	清水 芳裕	立 合				第1章	古代包含層
2000	北部 BI33区	286	清水 芳裕	立 合				第1章	中世包含層
2000	病院 AF15区	287	清水 芳裕	立 合				第1章	遺跡なし

報 告 書 抄 録

ふりがな	きょうとだいがくこうないせききょうさけんきゅうねんぼう2000ねんど							
書 名	京都大学構内遺跡調査研究年報2000年度							
編 著 者 名	鎌田元一, 清水芳裕, 千葉豊, 伊藤淳史, 富井眞, 阪口英毅, 吉江崇, 外山秀一, 上中央子							
編 集 機 関	京都大学埋蔵文化財研究センター							
所 在 地	〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-7691							
発行年月日	西暦 2005年 3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コード		北緯 [*]	東経 [*]	調査 期間	調査 面積㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
よしだみなみこうない 吉田南構内 AN22区	きょうとふきょうとしききょうく 京都府京都市左京区 よしだ にほんまつちよう 吉田二本松町	26100	—	35° 1′ 11″	135° 46′ 57″	1998 1216 ↙ 1999 0531	1800	総合情報メディアセン ター新営
ほくぶこうない 北部構内 BC28区	きょうとふきょうとしききょうく 京都府京都市左京区 きたしらかわおいわけちよう 北白川追分町	26100	—	35° 1′ 34″	135° 47′ 8″	2000 0521 ↙ 2000 1121	2158	理学部校舎 6 号館新営
所収遺跡名	種 別	主な時代	主 な 遺 跡		主 な 遺 物		特 記 事 項	
吉田南構内 AN22区	散布地	縄文～ 弥生前期			縄文土器, 弥生土器		押型文土器の出土	
	墓 地	弥生中期	方形周溝墓		弥生中期土器		供献された弥生中期土 器の多数出土	
	散布地	古墳時代			家形埴輪		家形埴輪の出土	
	邸宅跡	鎌倉～ 室町時代	井 戸 石 室 集石・土坑・溝・ 柱穴	1 5 多数	土師器, 陶磁器, 瓦器, 瓦磚, 石製品, 鉄製品, 銭貨		吉田殿および吉田社関 連の遺構・遺物	
	田 畑	江戸時代	道 路 野 壺	1 25	土師器, 陶磁器, 泥めん こ, 玩具			
北部構内 BC28区	散布地	縄文時代			突帯文土器, 石器		突帯文土器多数出土	
	生産跡	弥生前期	水田		弥生土器, 石器		弥生前期の水田遺構と 石器製作	
	散布地	弥生中期 ～古代	自然流路 溝	2 4	弥生土器, 石庖丁, 土師器, 陶磁器			
	田 畑	室町～江 戸時代	溝 野 壺 土 坑	多数 9 多数	土師器, 陶磁器, 加工円盤, 石製品, 青銅製品		石庖丁の出土 幕末期土佐藩邸関連の 井戸と刻印棧瓦	
	大名屋敷	幕 末	井戸	1	陶磁器, 棧瓦			

* 日本測地系にもとづく